

いたばし 環境管理ニュース

発行:板橋環境管理研究会
2024 年7 月1日 〒173-0005 板橋区仲宿 54 番 10 号
第450号 板橋産連会館

電話:03-3962-0131

FAX:03-3962-0133

(板橋区公式ホームページからも閲覧可能)

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/kankyo/management/1005779.html> ※年7回(不定期)発行となります

今号のトピックス

- 1 いたばし環境アクションポイント事業 参加者募集
- 2 緑のカーテンアートコンテスト
- 3 夏季のVOC対策
- 4 騒音・振動測定講習会
- 5 環境関連補助金・支援策情報

いたばし環境アクションポイント事業 参加者募集

区は、「ゼロカーボンいたばし 2050」を表明し、令和 32(2050)年までに CO₂排出量実質ゼロをめざし、ゼロカーボンシティの実現に向けて取り組んでいます。

本事業では省エネ行動により、8月(または9月)、10 月、12 月の3か月間の電気・ガスの使用量を前年より削減すると、削減率に応じたポイントを獲得でき、獲得したポイントは区内共通商品券等(いたばし Pay によるポイント付与も選択可)と交換できます。

昨年は 121t の CO₂削減効果となり、区内の CO₂削減に大きく貢献しています。

健康に配慮し、無理なく電気・ガスの使用量を見直してCO₂の排出量削減につながる省エネ行動に取り組んでみませんか！

1. 対象・定員

(1)家庭部門

○家庭:板橋区内にお住まいの方

○集合住宅共用部:板橋区内の集合住宅の管理組合・所有者

(2)事業所部門

○事業所:板橋区内に事業所をもつ事業者

定員:家庭・事業所部門 合計 1300 名(申込順)

2. 申請期限・参加登録方法

令和6年 10 月 31 日(木)

区ホームページ内の専用フォームから電子申請ができます。

または、「参加登録申請書」(区ホームページ内にあります)をご持参またはご郵送下さい。

3. ポイント獲得メニュー

(1)基本ポイント

種別	削減率と獲得ポイント P=ポイント 【 】内は事業所のポイント			
	前年と本年の8月(または9月)、10 月、12 月の3か月分の使用量の合計について日割計算を行い、前年と本年の1日あたりの使用量を比較して算出します。			
 電気	2%以上 4%未満	4%以上 6%未満	6%以上 10%未満	10%以上
	2,000P[4,000P]	3,000P[6,000P]	4,000P[8,000P]	5,000P[10,000P]
 ガス	1%以上 3%未満	3%以上 6%未満	6%以上 10%未満	10%以上
	2,000P[4,000P]	3,000P[6,000P]	4,000P[8,000P]	5,000P[10,000P]

結果報告書を提出した方全員が参加ポイントとして 500 ポイント(いたばし Pay によるポイント付与の場合は 1,000 ポイント)を獲得できます。

※いたばし Pay によるポイント付与は「家庭」のみ選択可

(2) 削減補助ポイント

電気・ガスの使用量の報告が必要です。(前年より削減出来ていない場合も含みます。)

削減補助メニュー	対象			ポイント 【 】内は事業所部門の ポイント
	家庭部門		事業所部門	
	家庭	集合住宅 共用部	事業所	
省エネ家電設置者 ①エアコン②給湯器③冷蔵庫④LED 照明 ※対象製品は「東京ゼロエミポイント」と同じです。 令和 6 年 4 月 1 日以降に購入したものに限りです。	●	—	—	エアコン：5,000P 給湯器：5,000P 冷蔵庫：5,000P LED 照明：1,000P
再エネ 100%電力等導入者	●	●	●	10,000P【20,000P】
省エネ診断等受診者 (環境省の家庭エコ診断受信者) (東京都や経済産業省の省エネ診断等受信者)	●	—	●	2,000P【4,000P】
食による地産地消取組者 (家庭菜園や農業体験等)	●	—	—	1,000P
環境ボランティア活動者 (エコライフサポーターや登録環境団体)	●	—	—	1,000P
板橋かたつむり運動参加者 ①フードドライブ (食品提供者) ②いたばし食べきりレシピコンテスト (レシピ応募者) ③いたばしショップ (家具購入者) ④フードシェアリングサービス (サービス利用者及び導入店)	● ※①・②・④合わせて3回、または ③ 1 回	—	● ※④導入店	1,000P【2,000P】
板橋エコアクション等取組事業者 (①～③のいずれか) ①板橋エコアクション 2008 ②ISO14001 ③エコアクション 21	—	—	●	【5,000P】
ウォーターサーバー導入者 (水道直結型のウォーターサーバーを新規に導入した者)	—	—	●	【5,000P】

※令和 6 年 4 月 1 日以降の取組に限りです。

4. 結果報告

令和7年 2 月 18 日 (火) までに次の3点を提出してください。電子申請もできます。

①結果報告書など②前年と本年の電気・ガスの使用量がわかるもの(検針票の写しなど)3か月分(8月または9月、10月、12月)③削減補助メニューに取り組んだことがわかる書類。

5. 提出・問合せ

板橋区 資源環境部 環境政策課 脱炭素社会推進係

〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1 電話:3579-2622

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/kankyo/ondanka/1031763.html>

※電子申請はこちらからできます。



緑のカーテンアートコンテスト

緑のカーテンとは、ゴーヤーや朝顔などのつる性植物をネットに絡ませて窓の外に茂らせた植物のカーテンです。見た目にも涼しげで、太陽の光を遮ることで室内の気温を下げる効果があるため、エアコンの使用が抑制できる身近な地球温暖化対策のひとつです。

板橋区では身近な地球温暖化対策として、より多くの方に緑のカーテンに親しんでもらうために、「緑のカーテンアートコンテスト」を実施します。これは緑のカーテンを観察して感じたことなどを絵日記や絵手紙、図画等に描いていただくもので、住宅の事情等で育成できない方でもお気軽にご参加できますので、ぜひご応募ください。

◆募集内容

「絵日記部門」…緑のカーテンに関する絵日記

「フリースタイル部門」…緑のカーテンに関する絵手紙、その他図画等

◆応募対象

どなたでも(区外可・年齢問わず)

◆賞および表彰

最優秀賞各1点、優秀賞各3点、優良賞各5点、エコポリスセンター館長賞各2点

◆提出書類

「絵日記部門」…応募用紙と作品(A4サイズまたは八つ切りサイズの画用紙に絵と文章をまとめる)

「フリースタイル部門」…応募用紙と作品(ハガキサイズから八つ切りサイズまでの平面作品)

※提出された作品は、緑のカーテンの普及を目的として、エコポリスセンターの広報誌等に使用することがあります。また、提出された作品は、希望者に対し返却します。(来館でのみ。)

◆応募方法

所定の応募様式に必要事項を明記のうえ、作品に同封または裏面に添付し、作品の裏側に氏名を明記してエコポリスセンターまで送付またはご持参ください。

※応募用紙はエコポリスセンターで配布しています。また、エコポリスセンターホームページ(<https://www.itbs-ecopo.jp>)からもダウンロードできます。郵送をご希望の方はお電話にてご請求ください。

◆応募期間 令和6年7月17日(水)～9月24日(火)必着

◆提出・問合わせ 板橋区立エコポリスセンター 〒174-0063 板橋区前野町4-6-1
電話:5970-5001

【参考】



<令和5年度受賞作品(フリースタイル部門)>



<令和5年度受賞作品(絵日記部門)>

夏季のVOC対策

VOC(Volatile Organic Compounds)とは、蒸発しやすい化学物質(揮発性有機化合物)の総称です。東京都では、夏季(6～9月)のVOC対策を強化しています。

1. VOC対策の重要性

VOCには様々な物質があり、200種類以上もあります。塗料やインクなどに含まれるトルエン、機器洗浄に使われるトリクレン(トリクロロエチレン)、塩化メチレン(ジクロロメタン)などは、その代表的な物質です。VOCは、塗装、印刷、脱脂洗浄など、様々な作業に伴い大気中へ放出されます。

夏季は気温が高く、特にVOCを含む有機溶剤が揮発しやすい環境です。揮発したVOCは、太陽の紫外線を受けて反応し、光化学スモッグや浮遊粒子状物質(SPM)を発生させます。

光化学スモッグが発生しやすいのは、日差しが強く気温が高い6～9月です。この季節のVOC対策は、特に重要です。

VOC対策は、大気環境改善だけでなく、原材料などのコストカットや作業環境の改善も期待できます。また、SDGsに係る取組の一つとしても注目されています。

(1) 工場での VOC 取扱作業

- 容器の密閉
洗浄槽や排ウエス容器は、常に密閉しましょう。
- 低 VOC 製品を選びましょう
 ≪印刷≫低 VOC 洗浄剤
 ≪塗装≫ハイソリッド(低溶剤)塗料
 ≪めっき・金属表面洗浄≫水系洗浄剤



(2) 屋外塗装工事を発注・施工する方へ

- VOC 発生が少ない塗料(水性、ハイソリッド(低溶剤)系、弱溶剤系塗料)を使用しましょう。
- 塗料の保管・貯蔵管理を徹底しましょう。

2. 東京都環境局ホームページ

VOC対策や支援メニュー等の詳細は、以下をご参照ください。

- 工場における夏季の VOC 対策
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/voc/summer/voc_factory.html
- VOC対策ガイド
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/voc/guide/guide.html
- VOC 対策アドバイザー派遣制度
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/voc/adviser/adviser.html
- VOC 対策セミナー
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/air/air_pollution/voc/event/index.html

騒音・振動測定講習会

板橋区は板橋環境管理研究会との共催で騒音・振動の測定に関する講習会を下記により実施いたします。この講習会は、工場・事業所が環境マネジメントシステムの構築・維持に必要な騒音・振動の測定技術の習得を中心に行います。講習を修了すると、修了証及び測定機器の貸出しカードを交付いたします。修了証等交付後、検定・検査済みの騒音計、振動計、記録計の貸出しを受けることができます。

※ 板橋環境管理研究会の会員企業の方は、板橋環境管理研究会から受講料の全額補助が受けられます。

記

- 期 日 令和6年10月9日(水)13時～17時30分予定（12時30分開場）
- 共催団体 板橋環境管理研究会
- 会 場 板橋区立グリーンホール 601 会議室 板橋区栄町 36-1
- 受講資格 板橋区内の工場・事業所の公害防止、環境マネジメントシステム構築・維持の業務に携わっている方
- 受講料 1,000 円
- 定 員 20 名 ※申込多数の場合は、抽選等により参加人数を調整させていただきます。
※参加者の介助者を除く。
- 講習内容(予定)

時 間	演 題	内 容
13:10～13:55	騒音・振動の基礎知識と法令	・騒音・振動とは ・騒音規制法概要 ・振動規制法概要 ・東京都環境確保条例概要
14:00～15:40	騒音計・振動計の使い方	・騒音・振動測定の規定 ・騒音計・振動計の使い方
15:50～17:00	騒音計・振動計の測定実習	・騒音・振動測定実習 ・データの解析方法 ・データの解析実習
17:00～17:30	質疑応答他	・質疑応答 ・修了証交付

- 申込方法 申込書にご記入のうえ、次頁の宛先に申込書を FAX 又は E メールによりお申込みください。
- 申込期間 令和6年7月16日(火)～8月16日(金)
- 問合せ先 環境政策課生活環境保全係 担当:利光・加藤・川井 電話 3579-2594

<板橋区立グリーンホール交通案内>

都営地下鉄三田線 板橋区役所前駅下車 A3 出口 徒歩5分
東武東上線 大山駅下車 徒歩5分

駐車場はありません。ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。

②板橋区の「騒音・振動測定講習会」を修了した方

切り取り線

※ 申し込み状況により、ご期待に沿えない場合がございます。

環境関連補助金・支援策情報

2024(令和6)年度に実施されている環境関連の補助金・支援策情報(主に事業所向け)の一部をご紹介します。詳細については、実施団体のホームページ等をご確認ください。

1. 環境に配慮したエネルギーステーションづくりに向けた設備等導入支援事業

都民の暮らしを支えるエネルギー供給拠点であるガソリンスタンドに対して、エネルギー危機への対応に加え、脱炭素化に向けた取組を加速する観点から、環境配慮型のマルチエネルギーステーションへ転換していくため、省エネルギー設備の導入に必要な経費の一部を助成します。

(1) 交付申請受付期間

令和6年4月1日(月)から令和7年2月28日(金)まで

※予算限度に達した時点で申込受付を終了します。

(2) 専門家派遣受付期間

令和6年4月1日(月)から令和6年12月27日(金)まで

※受付終了日は申請状況に応じて前後する可能性があります。

(3) 助成対象者

都内でガソリンスタンドを営む中小企業者、又は個人事業主

上記と共同で事業を実施するリース事業者又はESCO事業者

(4) 助成対象設備

専門家の提案に基づいた省エネルギー設備

(5) 助成対象経費

省エネルギー設備導入の実施に要する 設計費、設備費、工事費

(4) 助成金額

助 成 率:助成対象経費の2/3

助成上限額:2,500万円

(5) 助成事業者の主な要件

① 中小企業者等が営む都内のガソリンスタンドであること

② 専門家派遣を受けた1のガソリンスタンドで、専門家の提案に基づく省エネルギー設備の導入であること

(6) 制度の詳細と問合せ先

制度の詳細については、下記ホームページを参照または下記連絡先へお問い合わせください。

公益財団法人東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京)

事業支援チーム環境に配慮したエネルギーステーションづくりに向けた設備等導入支援事業

ヘルプデスク 電話:03-5990-5088 <https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/gs-shoene>